

R5 開始

わ け ち ょ う  
和気町 (岡山県)

～主な品目～  
水稲

実施体制

和気町、晴れの国岡山農業協同組合岡山東統括本部、岡山県備前県民局農林水産事業部東備農業普及指導センター、有機農業者団体

面積情報

有機農業取組面積：2 ha 耕地面積に占める割合：0.2 %

(令和3年度末時点)



1 成果目標

有機農業の取組面積の拡大	R4年度	1.72ha	→	R10年度	10 ha
有機農産物の販売数量の拡大	R4年度	8.5 t	→	R10年度	12.5 t
有機農業に取り組む農業者数の増加	R4年度	7人	→	R10年度	15人

2 有機農業を拡大していく上での課題

- ・有機農業に取り組んでいる農業者が少ない。
- ・技術を習得するための勉強の場がない。
- ・有機農産物を高く売るための仕組みがない。

拡大をはばむ雑草の紹介

- ・ヒエ、ホタルイ、コナギ (6月～)

【対策】

レベラーで水田の均平化を図り、深水管理により雑草の生育を抑制する。

3 課題に対する取組のポイント・成果

- ・町内の慣行農業者に有機農業をPRする。
- ・有機農業教室を開催して技術を習得した農業者を増加させる。
- ・販路を確保するため、ECサイトの構築のための仕組みづくりを行う。
- ・学校給食へ食材提供し販路として活用しつつ、町内の児童等に有機農業の関心を持たせる。

【取組による定量的な成果】

給食導入回数 R4：0回 → R5：50回

ポイントとなる技術

- ・葉先が水面に出ないようにするため、レベラーによる水田の均平化を行い、抑草のため深水管理を行う。



◀レベラーによる均平化

4 主な取組内容

①生産

- ・有機稲作教室の実施 (温湯消毒等)
- ・有機野菜教室の実施 (土づくり等)
- ・有機JAS取得支援 (講習会受講支援)

②加工・流通

- ・販路確保の支援
- ・ECサイトでの販売に向けた食味計等の整備

③消費

- ・田植え祭り・稲刈り祭りの実施
- ・学校給食での有機米使用
- ・啓発イベントの開催 (ぼかし堆肥づくり等)



▲稲作教室



▲稲刈り祭り